

## 令和6年度仙台市図書館運営方針・事業計画

### 1 運営方針

「仙台市図書館振興計画 2022」に基づき、資料を収集・整理・保存し、市民の利用に供することはもとより、学校・家庭・地域と連携した子ども読書活動の推進、図書館を利用しにくい方々へのアウトリーチ型の事業の充実を図る。また、近年の感染症のまん延等を契機とした新たなニーズに対応するため、従来の紙を媒体とする図書の充実と併せ、オンラインサービスを推進し、来館型・非来館型それぞれの長所を適切に取り入れた図書館サービスを提供する。

地域や市民の様々な課題解決を支援しながら、本を通して心を支え、市民一人ひとりの生涯にわたる主体的学びに役立ち、共に成長を続ける図書館をめざす。

### 2 めざす図書館像と実現に向けた4つの方向性

めざす図書館像「地域・市民に役立ち、共に成長を続ける図書館」

**方向性 1** 地域の創造性を継承・発展させるとともに、市民の課題解決や探求的活動を支援する地域・市民に役立つ図書館をめざします。

**方向性 2** 子どもの年齢や障害の有無に応じた図書館サービスを行う、0歳から読書に親しめる読書文化を育む図書館をめざします。

**方向性 3** 誰もが使いやすく、どこに住んでいても情報が身近に届く、市民一人ひとりに利用しやすい図書館をめざします。

**方向性 4** 図書館資源の適正配分と適切な評価を踏まえた経営を行う、自らの変革を進める図書館をめざします。

### 3 令和6年度の重点的な取組

#### (1) 関係機関等との連携による、地域の魅力の発信や市民の学びのサポート **方向性 1**

関係機関と連携した事業や、イベントに合わせた資料展示などにより、様々な情報や地域の魅力を発信することで、あらゆる世代が多様な本と出会い読書を通じて交流する場として、市民の学びを支えていく。

#### (2) 乳幼児から読書に親しむ機会の提供 **方向性 2**

乳幼児親子や妊娠期の親を対象に講座やおはなし会を行うとともに、乳幼児への読み聞かせを行うボランティアを育成し活動の場を提供するなど、乳幼児から読書に親しむ機会が広がるよう取組みを進める。

#### (3) 誰もが利用しやすい図書館サービスの推進 **方向性 3**

更新した移動図書館車わかくさ号を活用したアウトリーチ事業の実施など、年齢や障害の有無等に関わらず、誰もが利用しやすい図書館サービスを推進する。

#### (4) 職員の資質と専門性の向上 **方向性 4**

公共図書館としての質を確保しながら、社会環境の変化や課題、様々な世代の利用者のニーズに対応するため、研修等により職員の資質と専門性の向上を図る。また、施設の改修等に適切に対応し、図書館サービスの継承と発展を図る。

#### 4 事業計画

【方向性 1】 地域や市民に役立つ図書館となるために

	施策項目	令和 6 年度の主な取組内容
1	生涯学習を支援する基盤施設としての図書館サービスの充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>あらゆる世代の学びを支える資料の収集・提供</li> <li>本や情報と出会うきっかけとなる資料案内、各種ブックリストの発行</li> <li>市外からの転入者に図書館利用案内の配布</li> <li>イベントの開催等、様々な世代の市民が多様な本と出会い、読書を通じて交流できる場の創出【重点】</li> <li>読み聞かせなどの動画配信の検討</li> </ul>
2	課題解決に取り組む市民の学びをサポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>SDGsに関する展示やイベントの開催</li> <li>パスファインダー（調べ方ガイド）の作成・配布</li> <li>窓口でのレファレンスサービスや、事例集の作成等によるレファレンス情報の提供</li> <li>いじめや命をテーマにした資料に関するリストの活用</li> <li>関係機関等と連携した事業の実施、イベントに合わせた資料展示【重点】</li> </ul>
3	地域の歴史や魅力を継承・発信し、未来の地域づくりに貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>郷土資料や地域の特性を踏まえた電子図書館の運営</li> <li>関係機関等と連携したイベントの開催による地域の歴史や魅力の発信【重点】</li> <li>東日本大震災に関する資料の継続的収集、電子図書館による「震災文庫」の提供、広報促進</li> </ul>
4	多様な機関と連携し、「学都仙台」の活力を向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学図書館等との連携</li> <li>インターンシップ受入や大学等への出前講座などによる人材育成の推進</li> <li>蔵書を持つ専門機関等の情報収集と案内</li> <li>市民センター等社会教育施設と連携した事業の実施</li> </ul>

【方向性 2】 0歳から読書に親しめる読書文化を育む図書館となるために

	施策項目	令和 6 年度の主な取組内容
1	乳幼児から読書に親しみ、豊かな感性を育む機会を提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>妊娠期の親を対象としたイベントの開催【重点】</li> <li>乳幼児親子を対象としたおはなし会など、絵本を通じた乳幼児と保護者のふれあいの機会づくりの推進【重点】</li> <li>乳幼児向け読み聞かせボランティアの育成及び活躍の場の提供【重点】</li> <li>保育所等への除籍本の有効活用</li> </ul>
2	障害のある子どものニーズに応じたサービスを提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>特別支援学校等への貸出資料の充実、広報の促進</li> <li>触る絵本や LL ブックなどのバリアフリー資料の貸出</li> <li>手話付おはなし会等、障害がある子どもも参加しやすいイベントの開催</li> </ul>

3	ヤングアダルト世代の読書活動、学習活動を支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事の実行委員を募るなど、中高生が主体的に活動できる機会の充実</li> <li>・ホームページやX等を活用した広報、学校と連携した広報の推進</li> <li>・電子図書館のYA向けコンテンツの充実、利用促進</li> <li>・YA向け資料の充実と魅力的なYAコーナーづくり</li> </ul>
4	学校との連携を推進し、子どもの読書環境、学習環境の向上を支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校における電子図書館の活用促進</li> <li>・市内小中学校でのブックトークの実施</li> <li>・学校貸出サービスの推進による読書活動の支援</li> <li>・移動図書館を活用した学習活動の支援</li> <li>・小中高校1年生向け利用案内や読書通帳等の配布による図書館利用の促進</li> </ul>
5	家庭・地域等と連携し、子どもの創造性を育む読書活動を支える環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の子育て関連施設等と連携したおはなし会など、家庭での読書習慣のきっかけづくりの推進</li> <li>・春・秋の読書フェスティバルの開催や読書スタンプラリーなど、継続して読書に親しむ機会づくり</li> <li>・体験型事業を通じた子どもの居場所づくり</li> </ul>

【方向性 3】 市民一人ひとりに利用しやすい図書館となるために

	施策項目	令和6年度の主な取組内容
1	どこに住んでいても図書館サービスが利用できる環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント開催など、サービススポットの利用促進</li> <li>・巡回場所の施設や関係団体等との連携による、移動図書館サービスの利用促進</li> <li>・更新した移動図書館車「わかくさ号」を活用したアウトリーチ事業の実施【重点】</li> <li>・行政資料や震災関連資料、郷土ゆかりの作家の本の紹介など、地域の特色を生かした電子図書館の運営</li> </ul>
2	あらゆる人に使いやすい図書館サービスを推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・超高齢社会に即した資料や障害者向け資料の充実</li> <li>・更新した移動図書館車「わかくさ号」を活用したアウトリーチ事業の実施【重点】(再掲)</li> <li>・障害のある方のニーズに沿ったサービスの広報、利用促進</li> <li>・留学生等外国人に向けた情報発信の推進</li> </ul>
3	ICT環境の進展など社会環境の変化を踏まえたサービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページや動画配信など、インターネットによる情報提供の強化</li> <li>・電子図書館の利用促進</li> <li>・和書資料の電子化と「国書データベース」(国内外の機関等で所蔵する古典籍等のデータベース)連携</li> </ul>

【方向性 4】自らの変革を進める図書館となるために

	施策項目	令和 6 年度の主な取組内容
1	市民の財産としての資料の計画的収集・保存・活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者ニーズの変化に対応した資料の収集</li> <li>・行政資料や震災関連資料、郷土ゆかりの作家の本の紹介など、地域の特色を生かした電子図書館の運営（再掲）</li> </ul>
2	めざす図書館像を市民と共有し、ともに図書館づくりを推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者自らがおすすめ本を紹介したりイベントに参加したりするなど、市民参加型事業の推進</li> <li>・地元企業等と連携した事業の推進</li> <li>・各種ボランティアの育成及び活躍の場の提供による、市民参加の推進</li> <li>・多様なボランティアとの協働による、各種おはなし会やイベントの開催</li> </ul>
3	図書館資源を適正に配分・管理し、最大限に活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の大規模改修工事による休館を見据えた、除籍と図書の有効活用の推進</li> <li>・来館型サービスを維持しつつ、非来館型サービスを両立させたサービス提供の推進</li> <li>・指定管理者制度の活用に関する検討</li> </ul>
4	サービスの評価・分析を行いながら図書館経営を実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数値目標による評価方法の検討</li> <li>・アンケート・意見箱等、利用者ニーズに基づく運営やサービスの改善</li> </ul>
5	図書館職員に求められる資質と専門性の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館の専門知識や接遇等の研修による職員のスキルアップ【重点】</li> <li>・施設の改修等への適切な対応、O J Tの実施や研修内容の共有等による図書館サービスの継承と発展【重点】</li> <li>・庁内の関連部署や関連機関と連携して事業を進めていく力の育成</li> </ul>